



平成 29 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイフク
代表者名 代表取締役社長 北 條 正 樹
(コード：6383 東証一部)
問合せ先 財務本部長 齊 藤 司
(電話 06-6472-1261)

第三者割当増資における発行株式数の確定に関するお知らせ

平成 29 年 11 月 22 日開催の当社取締役会において決議いたしました第三者割当による新株式発行に関し、割当先より発行予定株式数の全部につき申込みを行う旨通知がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 発行新株式数	520,000株 (発行予定株式数 520,000株)
2. 払込金額の総額	2,920,528,000円 (1株につき5,616.40円)
3. 増加する資本金の額	2,920,528,000円
4. 増加する資本準備金の額	0円
5. 申込期間(申込期日)	平成29年12月26日(火)
6. 払込期日	平成29年12月27日(水)

<ご参考>

1. 上記の第三者割当増資は、平成 29 年 11 月 22 日開催の当社取締役会において、公募による新株式発行(一般募集)及び公募による自己株式の処分(一般募集)並びに当社株式の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)と同時に決議されたものであります。当該第三者割当増資の内容等については平成 29 年 11 月 22 日付の「新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関するお知らせ」及び平成 29 年 12 月 5 日付の「発行価格、処分価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 今回の第三者割当増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	126,090,077株	(平成29年12月22日現在)
今回の増加株式数	520,000株	
増資後の発行済株式総数	126,610,077株	

3. 今回の調達資金の使途

上記の第三者割当増資に係る手取概算額 2,893,528,000 円については、当該第三者割当増資と同日付をもって決議された一般募集の手取概算額 19,418,072,000 円と合わせ、手取概算額合計 22,311,600,000 円について、本社(大阪市)の老朽化への対応と設計力及びソフトウェア開発力の強化を目的とした新事務棟の建設・設備投資等に平成 30 年 3 月期に 48 百万円、平成 31 年 3 月期

ご注意:この文書は、当社の第三者割当増資における発行株式数の確定に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

以降に 5,092 百万円の合計 5,140 百万円、主力工場である滋賀事業所等の建物・建物付属設備老朽化に伴う更新投資に平成 30 年 3 月期に 169 百万円、平成 31 年 3 月期以降に 1,220 百万円の合計 1,389 百万円、生産能力の維持・向上のため製造設備への投資に平成 30 年 3 月期に 986 百万円、平成 31 年 3 月期以降に 2,759 百万円の合計 3,745 百万円、その他設備への投資に平成 30 年 3 月期に 515 百万円、平成 31 年 3 月期以降に 1,553 百万円の合計 2,069 百万円、本社及び国内拠点の業務効率化のためソフトウェア更新投資等に平成 30 年 3 月期に 891 百万円、平成 31 年 3 月期以降に 2,055 百万円の合計 2,946 百万円、米国事業拡大のため工場建設・製造設備・建物付属設備・ソフトウェア更新投資に平成 30 年 3 月期に 3,788 百万円、平成 31 年 3 月期以降に 2,623 百万円の合計 6,411 百万円を充当し、残額は平成 31 年 3 月期に借入金の返済資金に充当する予定であります。

なお、当社グループの主な設備投資計画については、平成 29 年 11 月 22 日に公表いたしました「新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関するお知らせ」をご参照ください。

以 上

ご注意:この文書は、当社の第三者割当増資における発行株式数の確定に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。